■トルコ：アックユ原子力発電所、2018 年に着工の見通し

2017 年 8 月 23 日付の報道によると、トルコの地中海沿岸で計画中のアックユ原子力発電所（ロシア型 PWR、120 万 kW×4 基）は、2018 年に最初の 2 基を着工させる見通しである。この発電所はトルコ初の原子力発電所で、現在、着工に向けて必要な許認可手続きを進めている。今回の着工見通しは、ロシアのノバク・エネルギー大臣がアナトリア通信のインタビューに答えたもので、現在行われている許認可手続きが今年末までに終了し、順調にいけば 2023 年に 1 号機を運開が可能とした。プロジェクトについては、BOO（建設・保有・運転方式）契約が締結されており、ロシアの原子力大手ロスアトムが現地に原子力会社（ANPP）を設立し、同発電所の所有者として建設と運転に責任を負う。